

日頃の教育に対する工夫、及び今後の教育への抱負

物質・生命化学科 吉見 泰治

選んでいただいた3年生の皆さんに感謝いたします。特に、今年度の3年生には迷惑をかけてしまったので、選んでいただいて非常にうれしいです。私の主な担当授業は、2年生後期の有機化学 III の全部と3年生前期の有機化学 IV の前半部分です。2年生後期の有機化学 III の期末テストをして、その数日後の2月からゴールデンウィークを過ぎた5月初めまで、3か月間入院してしまいました。そのため、今年度は有機化学 IV の前半部分を4月からでなく6月からにしてもらいました。授業名でわかるように、私が担当している有機化学 III と有機化学 IV の前半部分は連続している内容であり、教科書的にも繋がっています。そのため、3年生の皆さんには、内容が飛んでしまったようになってしまいました。授業内容の工夫なども大事ですが、教える側の健康も大事であるということを経験しました。いくら授業の内容が良くても、教える側が飛び飛びで来るのならば、学生は混乱するだけです。教えたことも学生にうまく伝わらないでしょう。教える側の健康を良い状態でキープすることも、授業を行う上で、非常に大切であることを理解しました。これからも自分の体調を整えて、決められた順番を守って、よりよい授業を行っていきたいです。